

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年7月26日(2021.7.26)

【公開番号】特開2020-195414(P2020-195414A)

【公開日】令和2年12月10日(2020.12.10)

【年通号数】公開・登録公報2020-050

【出願番号】特願2019-101615(P2019-101615)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z

【手続補正書】

【提出日】令和3年6月1日(2021.6.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技盤に配設された始動部品への遊技球の入球に応じて取得される始動情報に基づいて、設定された設定値に応じた抽選確率により、遊技者にとって有利な特別遊技の実行の可否に関する抽選を実行する当否抽選手段と、

前記当否抽選手段による前記抽選の結果が所定の結果であることに基づいて、前記特別遊技を実行する特別遊技実行手段と、

前記当否抽選手段による前記抽選の結果を報知する所定の図柄を変動表示可能な演出表示装置を制御する演出制御手段と、を備えた遊技機であって、

前記演出制御手段は、前記特別遊技の実行に応じて演出の信頼度が変化するように設定された複数のテーブルから選択される特定のテーブルに基づいて、前記設定値に関する情報を示唆する設定示唆演出を前記演出表示装置に表示可能としたことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記演出制御手段は、前記特別遊技が特定の特別遊技であるとき、当該特定の特別遊技前よりも前記演出の信頼度が向上した特定のテーブルに基づいて、前記設定示唆演出を前記演出表示装置に表示可能としたことを特徴とする請求項1記載の遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

上記課題を解決するための本発明の構成として、遊技盤に配設された始動部品への遊技球の入球に応じて取得される始動情報に基づいて、設定された設定値に応じた抽選確率により、遊技者にとって有利な特別遊技の実行の可否に関する抽選を実行する当否抽選手段と、当否抽選手段による抽選の結果が所定の結果であることに基づいて、特別遊技を実行する特別遊技実行手段と、当否抽選手段による抽選の結果を報知する所定の図柄を変動表示可能な演出表示装置を制御する演出制御手段とを備えた遊技機であって、演出制御手段

は、特別遊技の実行に応じて演出の信頼度が変化するように設定された複数のテーブルから選択される特定のテーブルに基づいて、設定値に関する情報を示唆する設定示唆演出を演出表示装置に表示可能とした。

また、演出制御手段は、特別遊技が特定の特別遊技であるとき、当該特定の特別遊技前よりも演出の信頼度が向上した特定のテーブルに基づいて、設定示唆演出を表示可能としても良い。

なお、上記発明の概要は、本発明の必要な特徴の全てを列挙したものではなく、特徴群を構成する個々の構成もまた発明となり得る。